



## 地域住民の皆様へ感謝！

— 開設してはや10年が経過しました —

ひのき工房 施設長 関 裕子

平成21年4月、元八王子町にひのき工房を開設しました。当初、20名程だった利用者さんは今では50名以上になりました。開設当時の作業は、木工品製作とリサイクル回収だけで、売上も年間400万円程度。利用者さんの人数も少しずつ増えていく中で、その人に適する作業の不足を感じ、利用者さんの選択できる作業種類を増やし工賃アップにつなげるため、色々取り組んできました。請負のDM封入作業、CD分別作業、タウン誌配布、自主製品のひのき葉製品作り、きのこ栽培、発泡スチロール減容作業へのチャレンジと撤退、当時のそれぞれの作業の苦労や失敗が思い出されます。

現在は、木工、リサイクルの他に霊園清掃、まき割り、お菓子作り、切手分別・貼り作業、農園作業等に取り組み、利用者さんのやりがいと工賃アップに貢献しています。しかし、これでチャレンジが終わるのではありません。今年度も、新たな作業にチャレンジし利用者さんのやりがいと工賃アップに取り組んでいきます。

昨年度、木工事業では、「東京都クルミル」（新宿都庁店、伊勢丹立川店、丸井錦糸町店）や保育園からの注文も増え、八王子市内の「キッキプラス」店の委託など販売網を拡げ、リサイクル回収・霊園清掃など合わせて年間1700万円を超える売上をあげることができました。お菓子作りでは、保健所の営業許可を取得し、ひのき畑の野菜、果物を取り入れたクッキーやパウンドケーキはたいへん好評で売上を伸ばしています。

このように当施設や障害のある方たちがこの地域で気持ち良く活動できるのは、地域の皆さまの温かいご理解とご支援があるからです。この10年、毎年秋のひのき工房祭にも参加いただき地域の多くの方たちとおつきあいができ、町会にお世話になることも多く、また、朝夕の通所時に声をかけてもらうなど温かく見守りいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度も、町会集団回収や子ども食堂の運営、城山小学校・中学校にも協力し地域の皆さんのお役に立てる施設をめざすと共に、利用者の皆さんが笑顔でいきいき働き、働く喜びや達成感を得ながらこの地域で自分らしく自立した生活を実現できるよう、職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

今年度も、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

## フナひなまつり!

3月1日(金)に、少し早いですが、フナひなまつりを行いました。職員と利用者さんが一緒になって、お菓子を食べ、いっぱいお話しすることが出来ました。みなさん帰る時間も忘れてお話しに夢中でした。普段はなかなかゆっくり話す事が出来ない職員もいるので、このような機会がとれて、とても良かったです。



## ゲーム会&映画鑑賞

3月16日(土)にゲーム会で、プロジェクターを使って、映画「スタンドバイミー」を上映しました。観賞した人から、「懐かしい映画だった。カッコよかった!音楽がいいよね♪何度観ても面白い!」といった感想がたくさんありました。その他にも卓球では、職員と利用者さん総当たり戦を行い、楽しく、そして白熱した雰囲気でした。トランプゲームもすごく盛り上がっていました。また次回のゲーム会が楽しみですね!みなさん参加してください!



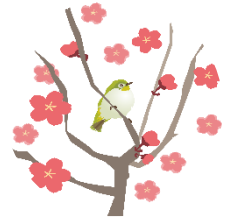
## のうしゃしき 納車式

この度、ひのき工房では、新しい送迎車の「トヨタ ハイエース」のリフト車を購入しました。それに伴い、3月13日に納車式を行いました。この送迎車は、すでに使用されており、利用されたご利用者さんからは「とっても乗り降りが楽になった。」という声が挙がっています。



こうぼう  
ひのき工房の

# えんげい 園芸ワールド



ふゆ さむ とお きぎ め いろ はるさき かほくるい つぼみ しだい ふく  
冬の寒さも遠のき木々の芽が色づき、春先の花木類の蕾も次第に膨ら  
み春風と共に花開きます。

こんげつ こうぼう ろうばい うめ うめ しょうかい  
今日は、ひのき工房の蠟梅と梅・しだれ梅を紹介します。



クスノキ目ロウバイ科ロウバイ属に属し、  
中国原産の落葉樹で、花弁がロウ質で黄色く香り高い花が  
やや下を向いて咲きます。  
別館の手前に美しく咲く蠟梅を是非ご覧になって下さい。

## うめ しだれ梅



しだれ梅は、名前のとおりしだれた  
枝に花をつけます。  
桃色の滝を思わせるような  
その外観や、大きくあざやかに咲く  
花に魅了されます。

## うめ 梅



バラ科サクラ属の落葉高木、またはその果実  
のこと。  
白梅や紅梅の花びらは人の心を惹きつけます。  
ひのき畑の奥で咲き誇っています。